

◎調査結果Aの対象事業は以下のとおりです。

調査票Aの事業は、主に以下の(1)～(3)に該当する事業です。

- (1) アカデミー推進計画(平成28年3月)のp16～79に掲載されている事業
- (2) 基本構想実施計画(平成29～31年度)に掲載されている事業のうち、中項目が「生涯学習」「文化振興」「スポーツ振興」「観光」「交流」の事業
- (3) 平成30年度の重点施策事業のうち、「コミュニティ・産業・文化」分野に該当する事業

※それ以外の事業は「令和元年度 生涯学習分野事業調査結果B」に掲載されています。

調査結果Aの記載内容について

調査結果Aの各項目については、以下の内容が記載されています。

- 「頁」
 - ・「アカデミー推進計画」の掲載ページ
- 「実施計画事業番号」
 - ・「文京区基本構想実施計画(平成29年度～31年度)」の事業番号
- 「事業名」
 - ・事業名
- 「目的」
 - ・事業で達成すべき目的
- 「内容」
 - ・事業の内容
 - ・事業に係る予算及び決算
- 「実績(数)」
 - ・当初予定数(定員)：当初予定していた参加者数や発行部数等(事業の定員や予算計上時の積算数等)
 - 実績数：実際の参加者数、発行部数等
 - 申込数：申込者数等
- 「参加者満足度」※アンケート未実施の場合、「―」が記載されています。
- 「実績(内容)」
 - ・30年度事業の実施状況
- 「成果」
 - ・事業の目的に対して、事業で得られた成果
- 「課題と改善点」
- 「今後の方向性」
 - ・今後の事業の方向性
- 「担当課」・「担当係」
 - ・事業を担当する課・係

生涯学習 (所管課)	
【分野別目標1】 いつでも、どこでも、だれでも学習や活動ができる機会の提供・充実	
1 文京アカデミア講座	アカデミー推進課
2 文京いきいきアカデミア講座	アカデミー推進課
3 企業等連携講座(メセナ講演会)	アカデミー推進課
4 大学プロデュース特別公開講座(学長講演会)	アカデミー推進課
5 資格取得キャリアアップ講座	アカデミー推進課
6 地域に関する講座	アカデミー推進課
7 大学連携による各種事業	アカデミー推進課
8 大学連携による付属図書館の区民開放	真砂中央図書館
9 視聴覚資料等の貸出	アカデミー推進課
10 「文の京」施設予約ねっとシステム	アカデミー推進課
11 区内学長懇談会の実施	アカデミー推進課
12 保育室の設置及び手話通訳者の配置	アカデミー推進課
13 文京e-ラーニング	アカデミー推進課
14 夜間・休日の講座開設	アカデミー推進課
15 生涯学習の相談	アカデミー推進課
16 地域資料の充実	真砂中央図書館
17 図書館サービスの充実	真砂中央図書館
18 小石川図書館の改築の検討	真砂中央図書館
【分野別目標2】 一人ひとりの学びの成果を活かす機会の提供・充実	
1 文京区生涯学習サークル連絡会の支援	アカデミー推進課
2 生涯学習フェア	アカデミー推進課
3 区民プロデュース講座の企画支援	アカデミー推進課
4 人材育成のための講座	アカデミー推進課
5 各種講座・展示会の企画への起用	アカデミー推進課
6 学習支援者スキルアップ講座	アカデミー推進課
7 「文京バックアップーズ」～大学生ボランティアのススメ～	アカデミー推進課
【分野別目標3】 学びの継続を通じたまちづくり	
1 サークル活動の広報	アカデミー推進課
2 ふれあいサロン	区民課
3 社会教育関係団体登録制度による活動支援	アカデミー推進課/スポーツ振興課
4 文京お届け講座	アカデミー推進課
5 「文京学」講座	アカデミー推進課
6 区民プロデュース講座	アカデミー推進課

【分野別目標1】 いつでも、どこでも、だれでも学習や活動ができる機会の提供・充実

整理No.	頁	実施計画事業番号	事業名	目的	内容	事業費(千円)	実績(数)	参加者満足度	実績(内容)	成果	課題と改善点	今後の方向性	担当課	担当係			
【基本的な方向性(1)】 多様な講座や学習機会の提供・充実																	
1	18	学01-02	文京アカデミア講座	区民の様々なニーズに対応し、学習機会を提供する。	地域、文学、歴史・社会、自然科学、芸術、くらし、語学、健康・スポーツなどのバラエティに富んだ講座を提供する。	予算	18,484	当初予定数(定員等)	3,083 人	87.0%	【平成18年度～】 ・文京アカデミア講座 81講座 (受講者2,642人 定員2,320人 応募者3,907人) [民間教育機関企画講座23講座、大学キャンパス講座35講座、自主企画講座23講座] [分野別:地域5講座、文学9講座、歴史・社会16講座、自然科学7講座、芸術18講座、くらし17講座、健康・スポーツ6講座、語学3講座] ・外国人おもてなし英会話講座 5講座 (受講者100人 定員100人 応募者457人) ・魚のおろし方教室 2講座 (受講者32人 定員32人 応募者110人) ・パソコン講座 5講座10コース (受講者274人 定員300人 応募者341人) ・夏休み子どもアカデミア講座 12講座 (受講者331人 定員331人 応募者970人)	・年間を通して、バラエティに富んだ講座を提供することができ、アンケートにおいて受講生から高い講座満足度を得られた。 ・講座修了生と区内サークル活動との連携により、生涯学習の継続のきっかけづくりを行った。 ・アカデミアサポーターの協力により、充実した講座運営が実施できている。	一部にアンケートの満足度は高いにもかかわらず、定員に満たない講座があった。講座内容やPR方法を工夫するなど、引き続き効果的な広報を行っていく必要がある。	現状維持	アカデミア推進課	(公財)文京アカデミア	
						決算	16,855	実績数	3,379 人								109.6%
								申込数	5,785 人								187.6%
2	18	学01-02	文京いきいきアカデミア講座	高齢者の生涯学習の推進と、仲間づくりを支援する。	高齢者を対象とした2年制講座。1年次は教養課程で共通科目を履修し、2年次の専門課程に進みます。専門課程は、共通科目と選択科目を受講し、所定の受講回数(単位)をもって卒業認定する。	予算	364	当初予定数(定員等)	60 人	—	【平成19年度～】 ・文京いきいきアカデミア(第6期2年次)【専門課程】 (受講者62人 定員60人 修了者58人)	所定の単位以上の単位を取得した、修了者が多く、終了率も高く、高齢者の学習意欲に応える講座を提供できた。	受講生間のコミュニケーションを密にすることや受講へのモチベーションを維持する工夫を継続していく必要がある。	現状維持	アカデミア推進課	(公財)文京アカデミア	
						決算	192	実績数	62 人								103.3%
								申込数	62 人								103.3%
3	18	学01-02	企業等連携講座(メセナ講演会)	企業等の社会貢献活動を活かし、区民の学習機会を充実させる。	企業等による多様な講座の企画・提案を募り、協力・連携して講座(講演会)を開催する。	予算	0	当初予定数(定員等)	900 人	84.5%	・メセナ講演会 2講座(5月・10月) (受講者296人 定員900人 応募者338人)	FIFAワールドカップに合わせた講座など、適切なタイミングで講座を提供できた。	協力していただけるよう事業周知するとともに、区内企業等への働きかけが必要である。	現状維持	アカデミア推進課	(公財)文京アカデミア	
						決算	0	実績数	296 人								32.9%
								申込数	338 人								37.6%
4	18	学01-02	大学プロデュース特別公開講座(学長講演会)	大学の持つ高度で専門的な学習機能や人材を活かし、区民に学習機会を提供する。	大学プロデュース特別公開講座(大学学長の講演会)を実施する。	予算	216	当初予定数(定員等)	350 人	74.5%	【平成6年度～】 ・学長講演会(大学学長(総長)による講演会) 2講座(6月・1月) (受講者117人 定員350人 応募者127人)	大学が多く、日頃から連携を図っている文京区ならではの講座を提供できた。	各大学学長の専門と区民ニーズをうまく組み合わせる必要がある。大学と連携した広報等により、受講生を増やすことが課題である。	現状維持	アカデミア推進課	(公財)文京アカデミア	
						決算	208	実績数	117 人								33.4%
								申込数	127 人								36.3%
5		学01-02	資格取得キャリアアップ講座	区民の資格取得やキャリアアップを支援する。	区内大学で開講する資格取得に関する講座を区民が受講する際に一部補助を行い、資格取得やキャリアアップを支援する。	予算	216	当初予定数(定員等)	220 人	—	・19講座(受講者35人 定員220人) (日本女子大学12講座、東洋大学7講座)	日頃から大学との連携ができていない文京区ならではの取組として実現できている。	大学との連携を強めつつ、事業の周知を行い、ラインナップの充実などを行っていく必要がある。	現状維持	アカデミア推進課	(公財)文京アカデミア	
						決算	131	実績数	35 人								15.9%
								申込数	35 人								15.9%
6		学01-02	地域に関する講座	文京区の歴史・文化・自然を学び、地域文化を考えるための学習機会を提供する。	文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミアの中で地域に関する講座を実施する。	予算	整理No.1・2に含む	当初予定数(定員等)	210 人	—	・文京アカデミア講座 5講座 (受講者172人 定員150人 応募者307人) ・文京いきいきアカデミア講座 5講座 (受講者62人)	生涯学習支援者等の協力により、地域に関する魅力的な講座を提供できた。	地域学を講義できる講師の発掘が必要である。また地域について新たな切り口で学ぶ講座を企画するなど、生涯学習支援者と連携していく必要がある。	現状維持	アカデミア推進課	(公財)文京アカデミア	
						決算	整理No.1・2に含む	実績数	234 人								111.4%
								申込数	369 人								175.7%

整理No.	頁	実施計画 事業番号	事業名	目的	内容	事業費(千円)	実績(数)	参加者 満足度	実績(内容)	成果	課題と改善点	今後の方向性	担当課	担当係	
【基本的な方向性(2)】 学習や活動ができる環境の整備															
7	19	学01-02	大学連携による各種事業	大学の持つ高度で専門的な学習機能や人材を活かし、区民に学習機会を提供する。	区内大学と連携した事業を展開する。	予算	p.1の整理 No.1 ・5の範囲	当初予定数 (定員等)	1,478 人	—	・文京アカデミア講座 12大学 35講座 ・夏休み子どもアカデミア講座 6大学 7講座 ・資格取得キャリアアップ講座 2大学 19講座 ・外国人おもてなし英会話講座 5大学 5講座	大学の人材やキャンパスを活かした講座を提供することができた。	大学の専門性を活かした講座が提供できるよう、大学担当者との連絡会議等を通じて、情報交換を行っていく必要がある。	現状維持	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー
						決算	p.1の整理 No.1 ・5の範囲	実績数	1,350 人	91.3%					
								申込数	2,359 人	159.6%					
8	19 24	大学連携による付属図書館の区民開放	公共図書館に所蔵の無い高度な学術書や専門書の閲覧	大学の附属図書館を区民に開放していただくことで、区民の学習活動を支援する。	予算	0	当初予定数 (定員)	—	—	9館で区民利用が可能。(○印は区立図書館での申請が必要) ○東洋大学附属図書館白山図書館 ○文京学院大学・短期大学本郷図書館 ○日本女子大学図書館(目白キャンパス) ○お茶の水女子大学附属図書館 ○跡見学園女子大学茗荷谷図書館 ○東洋学園大学図書館(令和元年度～) 拓殖大学茗荷谷図書館 筑波大学大塚図書館 貞静学園短期大学附属図書館	・区立図書館での申請件数が増加している。 ・平成30年度、東洋学園大学図書館の区民開放について覚書を交換し、令和元年度夏季休業期間より利用開始とした。	・利用促進を図る。 ・大学図書館と区立図書館の連携の強化	現状維持	・区民への周知に努め、一層の利用促進を図る。 ・大学図書館と区立図書館との共同で事業を行う。	真砂中央図書館 計画担当
					決算	0	実績数	—	—						
							申込数	—	—						
9	19	学01-02	視聴覚資料等の貸出	視聴覚学習資料を活用し、地域での学習活動を支援する。	視聴覚学習資料を地域の幼稚園、小・中学校、社会教育登録団体、個人等に貸出す。	予算	713	当初予定数 (定員等)	—	—	・視聴覚機器、16ミリフィルム、DVD、ビデオ(VHS)等 貸出159件	各団体等の要望に応じて、貸出に対応することができた。貸出資料も追加で購入している。	16ミリフィルムの保存と映写機のメンテナンス、映写技師の確保が課題である。	現状維持	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー
						決算	623	実績数	159 本	—					
								申込数	159 本	—					
10	19	「文の京」施設予約ねっとシステム	施設利用者への利便性の向上を図る。	利用者サービス及び操作性向上の機能を持った予約ネットシステムの活用する。	予算	40,429	当初予定数 (定員等)	—	—	施設予約ねっと登録者数(30.3.31時点) 6,763団体(個人利用を含む)	施設予約ねっとを活用することで、利用者サービスを向上することができた。	施設ごとに利用要件や申し込み期間が異なり、複雑になっている。初めての利用者でもわかりやすい案内の検討が必要である。	現状維持	アカデミー推進課 アカデミー推進係	
					決算	38,583	実績数	—	—						
							申込数	—	—						
11	学01-01	区内学長懇談会の実施	区と大学との連携の強化を図る。	区内19大学の学長をお招きし、区で指定するテーマに基づき、各大学の取組等について情報共有を図る。	予算	305	当初予定数 (定員等)	1 回	—	【実施日】 1月28日 【場所】 スカイホール 【テーマ】 大学におけるリカレント教育の取組について	各大学での取組や課題を共有し、区と大学・大学間での連携を図ることができた。	大学の特色により、テーマについての取組み等に偏りがある。	現状維持	アカデミー推進課 アカデミー推進係	
					決算	154	実績数	1 回	—						
							申込数	—	—						
【基本的な方向性(3)】 あらゆる立場の人たちに対応した学習支援の充実															
12	20	学01-02	保育室の設置及び手話通訳者の配置	幼児を持つ親の学習活動を支援する。 聴覚障害者の学習活動を支援する。	平日日中のアカデミー文京での講座・講演会等の開催時に保育室を設置する。 障害者が講座・講演会等に参加できるよう、希望者に手話通訳者を配置する。	予算	470	当初予定数 (定員等)	—	—	・平日日中のシビックセンターが会場の講座を対象に、希望者に保育を実施(実施実績0講座) ・語学以外全講座(文京アカデミア講座、区民プロデュース講座、大学プロデュース特別講座、特別公開講座、メセナ講演会等)を対象に、希望者に手話通訳者を配置(配置実績1講座)	講演会1件に手話通訳者を派遣した。	保育の実績はなかったが、保育へのニーズは高まっていくと思われるので、保育士の確保等に適切に対応できるよう体制を整えていく必要がある。	現状維持	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー
						決算	12	実績数	1 件	—					
								申込数	1 件	—					
13	20	学01-02	文京e-ラーニング	外出困難な人や時間に制約のある人などに学習機会を提供する。	時間や場所に関係なく各種講座等を受講できるように、インターネットを活用した講座を配信する。	予算	940	当初予定数 (定員等)	—	—	【平成18年度～】 ・3番組新規配信 累計39番組配信 アクセス数 10,304件	講演会や講義を3講座新たに収録し、配信した。 これまでの講座等についても、引き続き公開している。 アクセス件数は上昇している。	事業周知のために、チラシを作成して、事業のPRを図った。 使用した資料等が著作権の関係で配信できないことがある。	現状維持	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー
						決算	925	実績数	10,304 件	—					
								申込数	10,304 件	—					
14	20	学01-02	夜間・休日の講座開設	平日の昼間に講座を受講することが困難な方に学習機会を提供する。	平日夜間や休日にも講座を開設する。	予算	p.1の整理 No.1 に含む	当初予定数 (定員等)	560 人	—	・文京アカデミア講座 平日夜間 2講座 土曜日 15講座 ・外国人おもてなし英会話講座 平日夜間 1講座 土曜日 1講座	全体で19講座を実施した。 アンケートでも高い満足度を得られている。	平日日中に行っているアカデミア講座とのバランスを考慮しつつ、新たな受講者層を獲得できるラインナップをそろえていく必要がある。	現状維持	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー
						決算	p.1の整理 No.1 に含む	実績数	601 人	107.3%					
								申込数	1,136 人	202.9%					
15	20	学02-01	生涯学習の相談	区民の多様なニーズや目的を、生涯学習に結びつける支援をする。	アカデミー文京窓口で区民がそれぞれのニーズや目的に応じて生涯学習に取組めるよう、生涯学習司が学習相談に応じる。	予算	450	当初予定数 (定員等)	—	—	【平成28年度～】 ・生涯学習司による相談受付を実施 週3日、1日3時間 相談件数217件 *生涯学習フェア時に学習相談を実施	学習施設や活動グループの紹介など、生涯学習に関する様々な相談に応ずることができた。	相談窓口の周知及び相談に必要な生涯学習に関する情報の収集が課題である。	現状維持	アカデミー推進課 (公財)文京アカデミー
						決算	471	実績数	217 件	—					
								申込数	217 件	—					

整理No.	頁	実施計画事業番号	事業名	目的	内容	事業費(千円)	実績(数)		参加者満足度	実績(内容)	成果	課題と改善点	今後の方向性	担当課	担当係		
【基本的な方向性(4)】 地域の学習拠点としての図書館づくり																	
16	20		地域資料の充実	文京区及び東京都の行政資料、郷土資料の収集・保存・提供を行う。	区史や古地図のような貴重な資料を用いた地域に関する調査・研究に資するため、引き続き資料を購入するとともに、ホームページでも閲覧できるデジタル化の取組を充実を図る。	予算	0	当初予定数(定員等)	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な図書やパンフレット等を含む多様な資料を収集し、提供している。また、古地図等の保存と閲覧の利便性を高めるために、順次デジタル化を実施している。 ・文京区に関連するテーマの資料を展示し、情報発信している。 	資料の収集を幅広く行うとともに、古地図や行政資料の一部を「文の京デジタル文庫」として公開した。また、大河ドラマ「いだてん」とオリンピックに関する展示など、図書館資料を活用しての情報発信を行った。	著作権の確認などの手続きを確実にしながら、資料のデジタル化の促進を図る必要がある。	現状維持	地域資料の検索ツールの作成を検討し、利用者の多様な要求への対応の強化を図る。	真砂中央図書館	サービス事業係
						決算	0	実績数	—	—							
								申込数	—	—							
17	20		図書館サービスの充実	図書館の機能向上により、利用促進を図る。	資料や情報を提供するとともに、利用者サービスを向上させ、区民の読書活動の推進を図る。	予算	0	当初予定数(定員等)	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・資料の収集・保存と提供、レファレンスサービスを充実させるとともに、各種行事や資料の特集展示の実施により、図書館利用の促進を図っている。 ・「文京区立図書館サービス向上検討委員会報告書」(平成26年)において提起された、予約資料の取次拠点の設置、区民優先制度の導入を実現してきたが、新たに文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会を設置し、検討を開始した。 	年間に約53,500点の資料を受け入れ、約3,954,000点の貸出を行った。また、3,200件余のレファレンスに対応した。各館の実情に合わせ、講演会や映画会、コンサート、子ども会等の行事を開催するとともに、図書館資料の特集展示にも取り組み、情報発信を行った。	電子書籍の導入、資料へのICタグの装備等のICT化の促進など、サービスの拡充について、文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会において、検討している。	拡充	文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会の報告をふまえ、サービス拡充を図る。	真砂中央図書館	サービス事業係
						決算	0	実績数	—	—							
								申込数	—	—							
18		学04-01	小石川図書館の改築の検討	施設の老朽化対策と図書館の機能向上を図る。	文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会を設置し、検討を実施する。	予算	103	当初予定数(定員等)	—	—	平成30年度に準備会を実施、令和元年度より検討委員会を開催している。	図書館のサービス向上のため必要な機能の洗い出しを行い、学識経験者や区民・利用者との検討を進めている。	現状維持	文京区立図書館改修等に伴う機能向上検討委員会の報告をふまえ、改築・改修計画の具体化を図る。	真砂中央図書館	計画担当	
						決算	5	実績数	—	—							
								申込数	—	—							

令和元年度 生涯学習分野事業調査結果A

【分野別目標2】一人ひとりの学びの成果を活かす機会の提供・充実

整理No.	頁	実施計画 事業番号	事業名	目的	内容	事業費(千円)	実績(数)	参加者 満足度	実績(内容)	成果	課題と改善点	今後の方向性	担当課	担当係		
【基本的な方向性(1)】 主体的な活動を支える仕組みづくり																
1	21		文京区生涯学習サークル連絡会の支援	区内で活動する生涯学習団体の支援を行う。活動の促進を図る。	文京区生涯学習サークル連絡会によって実施される公開講座、合同学習会、史跡・施設見学等の各種自主学習活動への支援を行う。	予算	53	当初予定数 (定員等)	—	—	①代表者会議(6回開催) 【実施日】5/18、7/13、9/11、10/23、12/4、2/8 ②合同学習会 【実施日】9月20日 【場所】中央大学理工学部 【参加者数】68名 【内容】理工学部長による講演、キャンパス見学 ③公開講座 【実施日】11月9日 【場所】アカデミー文京レクリエーションホール 【参加者数】63名(うち一般公募11名) 【講座内容】歌の世界から見る昭和史 ④バス見学会 【実施日】10月30日 【場所】長野県佐久方面 【参加者数】60名	多くのサークル連絡会の会員にご参加いただくことができた。特に合同学習会については、中央大学のご協力もあり満足度の高い内容となった。	公開講座の受講者一般公募について、申込者数が定員(40名)を下回っており、参加者を増やすため、ハガキだけでなく、メールでも申込みができるようにするなど、申込方法等の検討が必要である。	現状維持	アカデミー推進課	アカデミー推進係
						決算	49	実績数	—	—						
								申込数	—	—						
【基本的な方向性(2)】 活動成果披露の場の充実																
2	22	学03-01	生涯学習フェア	区内の生涯学習機会を周知し、参加を促す。また、学習活動の成果等を紹介、発表する場や区民同士の交流の機会を提供する。	文京アカデミー講座や区内大学生生涯学習センターの紹介、講座受講相談を実施する。区内サークルの活動紹介や体験コーナー、ステージでの活動発表等を行う。	予算	330	当初予定数 (定員等)	—	—	【平成28年度～】 ・文京アカデミー生涯学習フェア(2/20～21) 参加団体 発表31団体、展示25団体 来場者 1,349人	生涯学習へのきっかけづくりや、サークル活動の発表、PRの場を提供することができた。	区民・サークル間の交流の機会を充実させることが必要である。参加団体の固定化が見られるため、新しく参加する団体を増やすことが課題である。	現状維持	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー
						決算	140	実績数	1,349人	—						
								申込数	—	—						
【基本的な方向性(3)】 人材育成・活用の推進																
3	22	学03-02	区民プロデュース講座の企画支援	区民プロデュース講座の企画を支援する。	区民プロデュース講座企画者の負担を軽減し、企画を支援するための取り組みを実施する。	予算	p.2の整理No.14を含む	当初予定数 (定員等)	—	—	・企画書の書き方をわかりやすく解説した記入例を配布 ・生涯学習相談窓口で生涯学習司による企画相談を実施	様式の統一化と生涯学習相談窓口での企画相談有1結家により、区民プロデュース講座の企画支援は充実してきている。	企画内容がかぶったり、一定のジャンルに偏る企画になることもある。多様なジャンルの人材発掘が課題である。	現状維持	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー
						決算	p.2の整理No.14を含む	実績数	—	—						
								申込数	—	—						
4	22	学02-02	人材育成のための講座	生涯学習に関し、区や公益財団等と協働する人材を育成する。	「文の京生涯学習司(隔年)」、「文の京地域文化インテリジェンス(隔年)」、「文京アカデミアサポーター」の3つの養成講座を実施する。	予算	955	当初予定数 (定員等)	45人	—	【平成18年度～】 ・文の京生涯学習司養成講座 1講座(11～12月) 受講者数20人、認定者数19人 ・文の京地域文化インテリジェンス養成講座(30年度休止(隔年実施)) ・文京アカデミアサポーター養成講座 1講座(6～7月) 受講者数15人、修了・登録者数13人	地域の人材の掘り起こしに効果があった。新たな認定者、登録者が活動を開始している。	各団体において、人材の固定化や減少などの課題が芽生え始めている。それぞれの支援者の意向に応じた対応が必要である。	現状維持	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー
						決算	859	実績数	42人	93.3%						
								申込数	35人	77.8%						
5	22	学03-02	各種講座・展示会の企画への起用	育成した人材を活用し、区の文化事業に生かしていく。	インテリジェンスや生涯学習司等の活躍を支援し、区の文化事業に活かしていく事業(企画展等)を展開する。	予算	p.1.2の整理No.1・14等を含む	当初予定数 (定員等)	—	—	・文京アカデミー講座選定委員会(学識経験者1人、区委員11人)講座選定委員会7回 正副委員長会1回 ・学習推進委員会・生涯学習支援者企画講座 18講座 ・文京アカデミー生涯学習フェアの運営 ・特別公開講座 3講座 インテリジェンスの会協力 2講座 文京アカデミア生涯学習支援者の会協力 1講座	アカデミー講座の選定、イベントの開催、公開講座開催を、各支援者の協力を得て、行うことができた。	今後も様々な機会をとらえて、協力して事業実施していく必要がある。	現状維持	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー
						決算	p.1.2の整理No.1・15等を含む	実績数	—	—						
								申込数	—	—						

整理No.	頁	実施計画事業番号	事業名	目的	内容	事業費(千円)		実績(数)			参加者満足度	実績(内容)	成果	課題と改善点	今後の方向性	担当課	担当係
						予算	決算	当初予定数(定員等)	実績数	申込数							
6		学03-02	学習支援者スキルアップ講座	育成した人材のスキルアップを行い、充実した生涯学習事業を推進する。	「文京アカデミアサポーター」「文の京生涯学習司」「文の京地域文化インタープリター」などの生涯学習支援者を対象としたスキルアップ講座を実施し、より多角的な活動が行える技能等を学習する機会を提供する。	予算	260	当初予定数(定員等)	110	—	—	・スキルアップ講座 3講座(受講者72人) (うち生涯学習司の会協力 1講座)	生涯学習支援者の要望を踏まえて、3講座実施した。 そのうち1つは生涯学習司の会会員を講師に招き、多大な協力を得て実施した。	今後も、各支援者と協力し、ニーズにあった事業実施していく必要がある。	現状維持	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー
						決算	99	実績数	72	65.5%							
								申込数	82	74.5%							
7		地04-01	「文京バックアップ」～大学生ボランティアのススメ～	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、区内在住・在学の大学生等に対してボランティア活動への積極的な参加を促す。	O2O(オンラインtoオフライン)の手法を活用したWEBサイトを開設・運営する。	予算	8,060	当初予定数(定員等)	—	—	—	平成30年3月19日にWEBサイト開設 ①掲載内容(H30.3.19～) バックアップ情報 34件(うち30年度16件追加) バックアップ紹介 11名(うち30年度6名) バックアップラボコンテンツ 5件(うち30年度3件) ドッチビー体験 スポーツセンターリニューアルイベント ノスタルジックでフォトジェニックな文京トリップ5選 ②ページビュー数 88,916ページ/年	区内大学生等に向けて、区事業のボランティア情報を発信することができた。また、バックアップ紹介やバックアップラボコンテンツで、区内で活躍する大学生を取り上げることで、WEBサイトを広く周知することができた。	ボランティア情報掲載数が伸び悩んでいるため、新たなボランティア情報を探す必要がある。また、学生のサイト閲覧数を伸ばすため、学生の興味を引くようなコンテンツを検討する必要がある。	現状維持	アカデミー推進課	アカデミー推進係
						決算	8,041	実績数	—	—							
								申込数	—	—							

令和元年度 生涯学習分野事業調査結果A

【分野別目標3】 学びの継続を通じたまちづくり

整理No.	頁	実施計画事業番号	事業名	目的	内容	事業費(千円)	実績(数)	参加者満足度	実績(内容)	成果	課題と改善点	今後の方向性	担当課	担当係			
【基本的な方向性(1)】 学びを通じた交流・仲間づくりの推進																	
1	23		サークル活動の広報	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進する。	アカデミー文京・地域アカデミー等において、各団体の活動内容等を記載した社会教育関係団体名簿の閲覧ができる。	予算	0	当初予定数(定員)	—	—	登録団体数 1,128団体 (内訳) 生涯学習 623団体 スポーツ 505団体	登録団体名簿の関連施設への配架、ホームページへの掲載で、登録団体を広く周知し、区民の自主的な活動の促進につながった。	団体の申請時から登録情報が変わっているが、変更の届出がない団体が多く見受けられる。また、団体数の増加に伴い、分類分けを見直しを検討する必要がある。	現状維持	アカデミー推進課	アカデミー推進係	
						決算	0	実績数	—								
								申込数	—								
2	23	地01-04	ふれあいサロン	あらゆる世代が気軽に地域活動に参加できる交流の場を提供するとともに、地域活動を担う人材発掘・育成を支援するための事業を実施し、住民の相互交流を促進する。	地域活動センターにおいて、幅広い年代の区民が参加する各種イベントや様々な教室を開催し、生きがいづくりや区民間の交流の支援、地域のさらなる活性化を目指す。	予算	9,025	当初予定数(定員)	—	—	磯川・大原・音羽・湯島・向丘・汐見・駒込地域活動センターで、カーレット教室、健康と吹き矢教室、折り紙教室、編み物教室、パラリンピック種目ポッチャ体験講座などの各種講座を実施した。	地域人材を活用したサロンの開催などにより、住民の相互交流の場を提供することができた。	生涯学習に類する講座が事業の多数を占めているため、地域活動団体等と連携しながら、各地域活動センターの施設特性やエリア特性を活かした講座を実施し、地域活動への参加のきっかけを築いていく。	拡充	これまで未実施だった根津及び大塚地域活動センターにおいてもサロン事業を開始し、すべての地域活動センターでサロン事業を展開していく。	区民課	協働推進担当
						決算	7,091	実績数	5,082人								
								申込数	—								
【基本的な方向性(2)】 地域で支える学習環境の充実																	
3	21		社会教育関係団体登録制度による活動支援	区民の自主的な文化・スポーツ・学習活動を促進する。	一定の要件を満たす団体を社会教育関係団体として登録し、施設の優先利用や利用料金の減免などを行い、その活動を支援する。	予算	0	当初予定数(定員等)	—	—	登録団体数 1,128団体 (内訳) 生涯学習 623団体 スポーツ 505団体	登録団体名簿の関連施設への配架、ホームページへの掲載で、登録団体を広く周知し、区民の自主的な活動の促進につながった。	団体の申請時から登録情報が変わっているが、変更の届出がない団体が多く見受けられる。また、団体数の増加に伴い、分類分けを見直しを検討する必要がある。	現状維持	アカデミー推進課/スポーツ振興課	アカデミー推進係/スポーツ振興係	
						決算	0	実績数	1,128団体								
								申込数	—								
【基本的な方向性(3)】 学び合いとまちづくりにつながる学習の促進																	
4	24		文京お届け講座	区民の自主的な学習活動を支援するとともに、区の職員が地域の団体の要望に応じて講師として職務に関する話をするなどで、職員の意識改革と住民との協働関係の醸成を図る。	区民の方を中心とする団体・グループの学習会に区の職員等が出向き、区の取り組みや職務に関する専門知識を生かした話をする。	予算	0	当初予定数(定員)	—	—	計20件 参加者計1,192人 【実施日】4月16日【講座名】がん検診について 【実施日】4月17日【講座名】がん検診について 【実施日】5月15日【講座名】文京区アカデミー推進計画 【実施日】6月26日【講座名】健康に関すること 【実施日】7月10日【講座名】知っておこう選挙のはなし 【実施日】7月19日【講座名】「文の京」安全・安心まちづくり 【実施日】7月31日【講座名】文京ふるさと歴史館について 【実施日】8月20日【講座名】食中毒について 【実施日】8月24日【講座名】文京区のみどり 【実施日】8月25日【講座名】健康に関すること 【実施日】9月12日【講座名】高齢者福祉施策について 【実施日】9月14日【講座名】わたしたちと都税 【実施日】9月19日【講座名】江戸時代の文京区 【実施日】9月20日【講座名】江戸時代の文京区 【実施日】12月4日【講座名】文京区の情報化について 【実施日】1月30日【講座名】介護予防の必要性 【実施日】1月17日【講座名】子育て支援について 【実施日】1月31日【講座名】文京ふるさと歴史館について 【実施日】2月1日【講座名】文京ふるさと歴史館について	区民の自主的な学習活動を支援し、区の施策等への理解を促進することができた。	全76講座に対して、実施講座数は20件であり、より幅広く区民に利用してもらうための周知等が必要である。	現状維持	アカデミー推進課	アカデミー推進係	
						決算	0	実績数	1,192人								
								申込数	—								
5	24	学01-02	「文京学」講座	文京区の歴史・文化・自然を学び、地域文化を考えるための学習機会を提供する。	文京アカデミア講座、文京いきいきアカデミアの中で地域に関する講座を実施する。	予算	p.1の整理No.1・2に含む	当初予定数(定員)	210人	—	・文京アカデミア講座 5講座 (受講者172人 定員150人 応募者307人) ・文京いきいきアカデミア講座 5講座 (受講者62人)	生涯学習支援者等の協力により、地域に関する魅力的な講座を提供できた。	地域学を講義できる講師の発掘が必要である。また地域について新たな切り口で学ぶ講座を企画するなど、生涯学習支援者と連携していく必要がある。	現状維持	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー	
						決算	p.1の整理No.1・3に含む	実績数	234人								111.4%
								申込数	369人								175.7%
6	21	学03-01	区民プロデュース講座	区民の学習の成果やNPO等のノウハウを活かし、地域に根ざした生涯学習を推進する。	個人・NPO等の団体が企画する講座を公募して、実施する。	予算	450	当初予定数(定員)	239人	86.0%	・文京アカデミア講座(区民プロデュース講座) 15講座 (採用数12件 実施数12件 応募数47件) ※第2回(後期)選定の講座は次年度に実施	地域の人材を活かした講座を提供することができた。生涯学習相談の活用や、講座の選定やコーディネートによって、実施までのプロセスが整備されてきている。	生涯学習相談や委員会を適切に機能させるために、人材育成や連携の在り方が重要である。	現状維持	アカデミー推進課	(公財)文京アカデミー	
						決算	442	実績数	259人								108.4%
								申込数	621人								259.8%